

身体に大切なスポーツ栄養学を 未来に活躍するアスリートたちへ

株式会社アイキューブド

採択テーマ ▶ アスリート栄養管理サポートシステムの開発

革新的IT/ICT技術によって、人の手によるソリューションサービスを提供。多くの人々の生き生きとした健康やスポーツ精神を支えようとしている。「Smart Athlete (スマートアスリート)」というスマートフォンアプリを開発。栄養管理が必要な未来のアスリートに対して、喫食行動に対する栄養学評価と効果をシステムで提供している。

キーワード ▶ 大好きなスポーツで工夫が学べ主体性が磨かれる



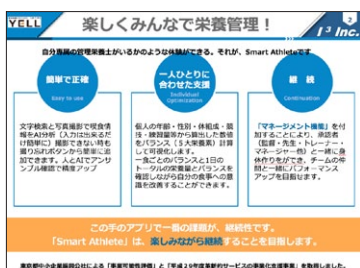
代表取締役：榎田 雅彦さん



「Smart Athlete」を使うと、どんな食事をしたらよいか簡単に把握できる。現在はリニューアル中。



高校や大学などのさまざまな部活動の場で、食育としての栄養管理サービスを提供する。



楽しみながら継続して栄養管理。まるで自分専属の管理栄養士がいるかのような体験ができる。



スポーツ栄養管理という今までは一部のアスリートに限定されていた世界を、子どもたちの部活動に広げ、未来の金の卵たちをAIなどのテクノロジーで支援する果敢な取り組みです。アスリートを照らすスポーツテックとして、今後の展開が期待されます。

◆ スポーツの素晴らしさを下支えしたいという想い

学生時代におけるスポーツでの成功体験は、かけがえのないもの。だから、子どもたちが主体的に活動する部活動を応援し、夢や目標をサポートしたい。そんな熱い想いを抱いたのは、代表取締役の榎田雅彦さん。少年時代、プロボクサーになりたいと強く思いながらも夢を果たせなかった。だからこそ、未来のアスリートをサポートしたいという榎田さんが出会ったのが、スポーツ栄養学だった。ごく一部のトップアスリートには知られて活用されている、この栄養学をもっと広めたい。そこで起業し開発したアプリが、「Smart Athlete」である。

◆ 食育によるサポートで部員たちの健やかな成長へ

「Smart Athlete」では、これを利用するスポーツチームのメンバーが食事の前に写真を撮るだけで、5大栄養素やカロリー、さらに重要なトータルバランスを可視化できる。これによって体育会系の子どもたちが自分でできる、簡単な栄養管理サービスを提供。食育サポートで、食事への意識と栄養状態を改善できる。代表取締役の榎田雅彦さんは「特に子どもの頃はバランスのよい食事を摂り、胃も鍛えながら成長することが大切です」と語る。革新的サービスの事業化支援を受け、まずはベータ版を開発し、某メーカーには研究用として採用された。

◆ 子どもたちを支える親へのサービスへと挑戦中

また、2人のスポーツ栄養管理士からの大きな力添えがあり、大学などの団体にはモニターとしての協力を得たことで、AIによる栄養計算の精度が向上した。そこでアプリとしてリリースし、数々のスポーツ有力校にトライアル導入してもらいながら効果検証を行った。現在、「Smart Athlete」は改良のためリニューアル中。「今後は動画との組み合わせなどによって、さらに栄養教育を拡充していきたいです。お子さんだけでなく、親御さんの意識向上にも貢献できるサービスを考えていきたいですね」と明るく語る榎田さんの瞳が輝いていた。

会社概要

所在地 ● 東京都新宿区若松町17-6 ARK HOUSE 216 TEL ● 090-9108-9393 URL ● <http://www.i3-inc.co.jp>
代表取締役 ● 榎田 雅彦 設立 ● 2016年7月 資本金 ● 1,950万円